



令和2年6月 1日(月)

デイリーニュース タイムリーさんぼう(水嶋編)

(タイムリーリカレントと一緒に学びましょう)

- ★“円谷幸吉”『銅』のアルバム。★ 闘将の思い 受け継ぐ!
- ★ 大学入試 高校側の意向把握 ★ 教育関心 地方高く
- ★学生揺れた3か月★教員のかかわり方が大切★一般入試で主体性評価
- ★ 夏休み短縮やオンライン授業拡充 ★ 親の心配『友達』と『学校生活』
- ★ 他の創作のためになる ★ 新しい社会考える転機に
- ★ いま一度、戦争振り返る ★ 『出生数86万人』に危機感
- ★ 5年で出生率1.8目標★倒産『コロナ憎い』★ 『資金繰りに懸念』15%
- ★ 中小、残業規制対応に遅れ ★ テレワークで『リモハラ』懸念
- ★ コロナショック ★ ポストコロナへの宿題 ★ 社説 ★ 安心の設計
- ★ 戦うべき相手は“人ではない”★こころの健康学 ★テレワーク継続9割
- ★ きょうのことば『G7サミット』★ 孫氏 9%減2億900万円
- ★ 医療ルネサンス ★ 交遊抄 ★ 編集手帳 ★ 気流

“受験・就職試験に向けた”

『面接・プレゼンテーション指導DVD』申し込み続々と！
ぜひ！宜しくお願い致します。

★《オープンキャンパスに行こう！！》

栃木県・茨城県・群馬県の大学、専門学校全35校のOC情報を紹介！
タイムリーファン高等学校の先生方ぜひ生徒様へ。

★《IASC プロの授業を体験》『特別授業体験会』開催！！

しつけ教室オーナーによる授業・ペットサロン、カリスマトリマーによる授業開催。
ぜひ参加！いばらき動物専門学院 ♪あなたをサポートします！（別紙参照）

《こまったときの・さんぼう水嶋！24時間いつでもなんでもご相談下さい》

(株)さんぼう 教育事業本部 本部長水嶋晃利

TEL:03-3378-7112携帯:080-2202-1391 t-mizushima@sanpou-s.net





イラスト・松原由香

たかやなぎ・かつひろ 1980年生まれ。句集「未踏」で第一回田中裕明賞受賞。芭蕉の俳句を研究。



短い言葉で表現する俳句をたしなむことは、他の創作をする上でもためになります。小説家の夏目漱石や芥川龍之介も、俳句がじょうずでした。「青蛙おのれもペンキぬりたてか 龍之介」。アーティスト志望のみなさん、俳句をやってみませんか。

選者・高柳克弘

KODOMO 俳句

拡大版

5/30

他の創作のためになる

いちごはねマスクしててもいいにおい
神奈川 伊勢原市立大田小学校3年 山岡愛

【評】マスクの「お」が「い」の「い」は「お」がわかって「い」です。でもいちごの甘みにおいならマスク「い」にもわかる「い」のは、良い発見。みんなどん中「お」も「い」も「い」を楽しみながら「い」をする愛さんの前向きな句に、力をもらいます。

たうえして大事に大事に育てよう
千葉 酒々井町立酒々井小学校6年 斉藤崇史

【評】田植えのあと、水の上で気持ちよみそつにそよぐなえを見ていると、こんな気持ちになりますね。「大事大事」と一回くりかえしているところがポイント。なえのすこやかな成長を願う気持ちが真剣なものだと伝わり、折りの言葉のよさです。

おていっくちょうもなまをつかまえた
石川 小松市立松東みどり学園2年 竹村唯

【評】「ちょうも」というところ、すくいいいなあ。にんげんも、チョウも、春に「ちょうも」するところ、かわりません。こどもたちがかわしくおいかけて「する」さま、チョウのとびかえさまが、あたまのなかで重なるおもしろさがありますね。

いつまで続く一人サッカー五月晴れ
福島 天栄村立広戸小学校6年 揚妻大智

【評】せっかくの「五月晴れ」なのに仲間と会えず、ひとりでドリブル練習をしたり、リフティングをしたり。サッカーはやっぱり、みんなでプレイしてこそやりがいがあるのですよね。「一人サッカー」という言葉にさびしさがこめられています。

次回から6月です。初夏の季語を集めましたので、参考にしてください。もちろんこれ以外の季語をつかってもかまいません。いろいろな言葉を見つけてみましょう。

【台所にあるかな】

ソーダ水、サイダー、ラムネ、サクラソボ、冷や麦、タコ、蜜豆、アユ、葛餅、青梅、ピワ、麦茶、ゼリー、タケノコ、バナナ

初夏の季語いろいろ

【窓から見えるかも】

夏の月、夏の星、虹、ヒルガオ、アヤメ、桑の実、ハナショウブ、栗の花、アジサイ

【散歩の途中で】

梅雨、五月雨、ホトトギス、カッコウ、螢、アマガエル、コウモリ、夏ツバメ、メダカ
【暮らしの中にも】
衣替え、夏シャツ、サンゲラス、草むしり、香水、扇、うちわ、扇風機、夏至、泳ぎ、プール

よい句ってどんな句?

文章でも俳句でも、自分の見た風景が読者の心にも浮かぶように工夫しましょう。「ツは、色彩に気をくばるほど。碧梧桐は赤と白を組み合わせましたが、白と黒、黄と青など、違つ色のものを組み合わせると、「印象明瞭」になります。

イメージがはっきり

明治時代、正岡子規という人は、絵のようにはっきりと心に映像の浮かぶのが良い句だと考えました。絵の描き方である「写生」を、俳句に取り入れたのです。そんな子規が、とてもほめたのが、後輩の碧梧桐が作った次の句。
赤い梅白い梅と落ちにけり
隣り合わせで二色の梅の木があり、赤い梅と白い梅が、地面に散っています。子規は「印象明瞭」、「つまりイメージがはっきりしている」と評しています。



シニアライター 山田 剛

今年には戦後75周年の節目。数少なくなった戦争経験者の証言、回顧録や、新たな視点からの戦争を分析した著作に触れる機会が多くなった。戦場の現場だけでなく、当時の外交・政治情勢や開戦に至る過程を精査し、戦争を支えた国策会社や制度などに関してもより詳しい検証が進んでいる。太平洋戦争とは何だったのか、今一度考えてみたい。

あの戦争は何だったのか

駆逐艦雪風

雪風は賠償艦として中華民国海軍に引き渡され1969年まで就役した(大和ミュージアム提供)



日中戦争

南京に入城する日本軍部隊(1937年12月)



玉音放送

玉音放送で終戦を知り皇居前でひざまづく人々



いま一度、戦争振り返る

戦後75周年節目
新たな視野開く

【さらにオススメの3冊】
①『大政翼賛会への道』(伊藤隆著)
②『太平洋戦争(上下)』(児島襄著)
③『米軍が恐れた「卑怯な日本軍」』(一ノ瀬俊也著)

『特攻隊員の現実(リアリティ)』(一ノ瀬俊也著)は、美化されることが多い特攻隊員の内心や苦悩を描き出す。国民の熱狂と称賛を背負った隊員も多くは絶望感とともに出撃。生き残った者が戦後の国民から白眼視され、特攻を命じた高級軍人からも責任逃れに終始してきたことに暗たんたる思いを抱く。前線の兵士の苦難を赤裸々に伝えるのが『日本軍兵士』(吉田裕著)。装備や食料、メンタルを含めた健康状態、私的制裁など軍隊の過酷な状況を、末端兵士の視点から描き出した意欲作だ。太平洋戦争の日本人戦没者が310万人のうち9割がサイパン島陥落で一絶望的抗戦期に入った1944年以降に亡くなったと推定されている。『満鉄全史』(加藤聖文著)によれば、満鉄の経営は満州事変の勃発や満州に君臨した関東軍の暴走、組織の肥大化、さらには政党内閣の思惑に翻弄され続けた戦後の表裏に迫る。戦後後期には栄養不足で新兵の体力が低下し、結核や虫歯のまん延、さび皮の軍靴など劣悪な装備品が士気の低下につながったという。閑居の権限が及ばずに戦線の拡大を招いた統帥権の独立など、日本軍という組織の問題点にも触れている。『なぜ必敗の戦争を始めたのか 陸軍エリート将校反省会談』(半藤一利編)は、旧陸軍の将校が1997年から1999年に開いた座談会を再録し、編者が詳細な解説を加えている。海軍内では米国が石油禁輸に踏み切れば即開戦との意思統一があった、と指摘。戦争は陸軍の暴走で始まったわけではないことがわかった。『戦前日本のポレモリズム』(筒井清忠著)は、メディアの好戦的な報道や世論の圧力が日中戦争の収拾を阻害し、軍部が対米戦争にまで突き進んだ背景の一端を明らかにしている。日本の運命を変えた先の戦争は、今なお新たな史料や証言が世に出る「生きた歴史」ともいえる。それだけに様々な見方や意見があるが、多くの書籍を読み比べていくことで、新たな視野が開けてくるかもしれない。

『満鉄全史』(加藤聖文著)によれば、満鉄の経営は満州事変の勃発や満州に君臨した関東軍の暴走、組織の肥大化、さらには政党内閣の思惑に翻弄され続けた戦後の表裏に迫る。戦後後期には栄養不足で新兵の体力が低下し、結核や虫歯のまん延、さび皮の軍靴など劣悪な装備品が士気の低下につながったという。閑居の権限が及ばずに戦線の拡大を招いた統帥権の独立など、日本軍という組織の問題点にも触れている。『なぜ必敗の戦争を始めたのか 陸軍エリート将校反省会談』(半藤一利編)は、旧陸軍の将校が1997年から1999年に開いた座談会を再録し、編者が詳細な解説を加えている。海軍内では米国が石油禁輸に踏み切れば即開戦との意思統一があった、と指摘。戦争は陸軍の暴走で始まったわけではないことがわかった。『戦前日本のポレモリズム』(筒井清忠著)は、メディアの好戦的な報道や世論の圧力が日中戦争の収拾を阻害し、軍部が対米戦争にまで突き進んだ背景の一端を明らかにしている。日本の運命を変えた先の戦争は、今なお新たな史料や証言が世に出る「生きた歴史」ともいえる。それだけに様々な見方や意見があるが、多くの書籍を読み比べていくことで、新たな視野が開けてくるかもしれない。

『満鉄全史』(加藤聖文著)によれば、満鉄の経営は満州事変の勃発や満州に君臨した関東軍の暴走、組織の肥大化、さらには政党内閣の思惑に翻弄され続けた戦後の表裏に迫る。戦後後期には栄養不足で新兵の体力が低下し、結核や虫歯のまん延、さび皮の軍靴など劣悪な装備品が士気の低下につながったという。閑居の権限が及ばずに戦線の拡大を招いた統帥権の独立など、日本軍という組織の問題点にも触れている。『なぜ必敗の戦争を始めたのか 陸軍エリート将校反省会談』(半藤一利編)は、旧陸軍の将校が1997年から1999年に開いた座談会を再録し、編者が詳細な解説を加えている。海軍内では米国が石油禁輸に踏み切れば即開戦との意思統一があった、と指摘。戦争は陸軍の暴走で始まったわけではないことがわかった。『戦前日本のポレモリズム』(筒井清忠著)は、メディアの好戦的な報道や世論の圧力が日中戦争の収拾を阻害し、軍部が対米戦争にまで突き進んだ背景の一端を明らかにしている。日本の運命を変えた先の戦争は、今なお新たな史料や証言が世に出る「生きた歴史」ともいえる。それだけに様々な見方や意見があるが、多くの書籍を読み比べていくことで、新たな視野が開けてくるかもしれない。

日経チャレンジ 経済知力を磨こう+

2021年4月に社名を変更すると発表した企業は?

- ①日立製作所
②ソニー
③三菱電機
④パナソニック



U22 by NIKKEI STYLE

若者つかむカップヌードル

来年で発売50周年を迎える日清食品の即席カップ麺「カップヌードル」。もはや「国民食」と言っているほどのロングセラーです。これほど売れ続けているのは、常に若者の心をつかみ続けているからでしょう。千葉商科大学准教授の常見陽平さんが、U22世代にアピールするカップヌードルのマーケティングの秘密を探りました。取材に応じたブランド担当者が語る。若者へのインタビューなど、調査を重ねて分かったのですが、現代の若者のキーワードは「失敗したくない」と「コスパ」です。値段や量、味だけでなく、簡単にできること、さらには失敗しないことなどで、そのすべてを「コスパ」という一言で表現していることがわかりました。詳しくは、「売り上げ更新カップヌードル 若者つかむ「高コスパ」」でどうぞ。

「出生数86万人」に危機感

5/31

少子化大綱

政府がこれまでに実施している少子化対策と新大綱の目標

	新大綱の目標	過去の少子化対策
希望出生率	5年間で「1.8実現」を初めて明記	2016年の1億総活躍プランで「1.8実現」を掲唱。19年10月から幼児教育・保育の無償化を開始
男性の育休取得	25年に取得率30%の達成	16年度から男性に育休を取得させた企業に助成金を支給
待機児童対策	20年度末に解消	13～17年度で53万5000人の保育の受け皿を整備。18～20年度でさらに32万人分の拡大を目指す
児童手当	多子世帯への増額や所得制限の緩和を検討	中学卒業までの子供1人につき、原則月1万～1.5万円を支給

「86万ショック」
大綱は冒頭で、2019年の推計出生数が過去最少の86万人だったことをこう表現し、歯止めがかからない少子化への危機感を率直に示した。厚生労働省が昨年12月にこの推計を発表すると、安倍首相は「これは国

政府が20日に決めた少子化社会対策大綱で「希望出生率1.8」の実現を目標に掲げたのは強い危機感の裏返しだ。財源不足にあえぐ中、大綱に盛り込んだ施策を具現化するのは容易ではなく、実現への道のりは険しい。
△本文記事一面▽

目標実現 財源乏しく

難た」と語り、衛藤少子化相に大綱で対応策を打ち出すよう発破をかけたという。安倍政権は「待機児童ゼロ」の目標を掲げたり、19年10月から幼児教育・保育の無償化を開始したり、子育て支援に積極的に取り組んできたものの自負もあった。それだけに「86万ショック」は政府内で重く受け止められたようだ。

今回の大綱には、希望出生率の実現以外にも様々な目標が盛り込まれた。男性の育休取得率を30%、1人目の子供を産んだ女性が継続して就業する率を70%にすることなどだ。また、保育所の待機児童を20年度末に解消すると掲げた。

しかし、これらの目標達成のため、大綱で盛り込んだ施策を実現するには数兆円規模の財源が必要だ。政府は新型コロナウイルス対策として補正予算を編成したが、その事業規模は233・9兆円に上る。感染症

対策は長期化が予想され、さらなる財政出動の可能性がある。経済の回復は見通せず、政府の税収入の落ち込みも避けられそうもない。

実際、個別事業では手当ての不足を指摘する声が出てくる。例えば、住宅購入費用などとして最大30万円を補助する結婚新生活支援事業について、大綱は拡充の方向を示した。内閣府はすでに補助額の上乗せや対象範囲の拡大などを検討しているが、「子育てに必要な長期的な支援としては足りない」（識者）。

5年で出生率1.8目標

少子化大綱

少子化大綱 児童手当の拡充検討

閣議決定

政府は29日、今後5年間の子育て対策の指針となる「少子化社会対策大綱」を閣議決定した。数値目標として「希望出生率1.8」の実現を初めて明記したのが特徴だ。具体策には不妊治療にかかる費用負担の軽減や児童手当の拡充検討などを掲げ、経済的支援で出産・子育て環境を整備すると打ち出した。

安倍首相は29日の閣議

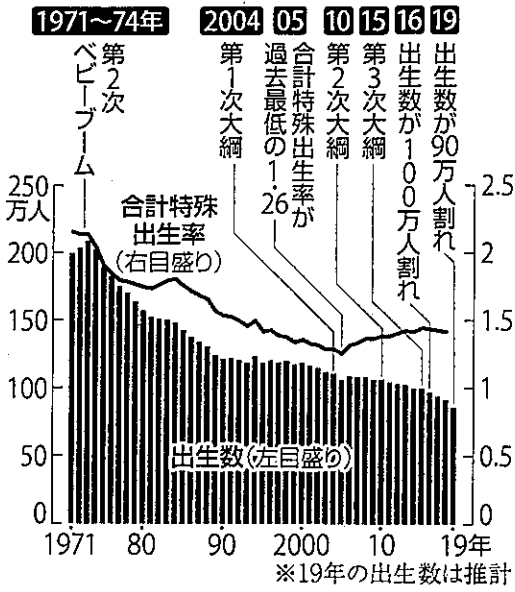
で、「新型コロナウイルスの収束後に見込まれる社会経済や国民生活の変容も見据えつつ、思い切った取り組みを進める」と強調した。希望出生率は、結婚や出産などの希望がなかった場合に想定される出生率。大綱では「希望するタイミングで希望する数の子供を持つ社会をつくる」として、その実現を目標に掲げた。不妊治療では、高額な医

療費がかかる体外受精や顕微授精に助成するほか、効果が明らかな治療に医療保険を適用することを検討する。児童手当では「(3人以上の子供がいる)多子世帯や子供の年齢に応じた給付の拡充・重点化が必要」と方向性を示した。一方で、それ以外の世帯にも支援を広げるため、対象となる子供の数や所得制限水準の見直しも検討するとした。

大綱は、未婚化・晩婚化などの背景に、経済的な不安定さや教育費負担があると指摘した。政府としては、大綱に盛り込んだ施策を具体化させることで子育て世代の経済的基盤を安定させ、出生率の上昇につなげたい考えだ。

大綱はおおむね5年ごとに見直されており、今回が第4次。合計特殊出生率は2005年に過去最低の1.26を記録し、現在も1.26

出生数と合計特殊出生率の推移



42(18年)にとどまり、1995年以降1.5を割り込んでいる。



物 誌

コロナ恐慌……。昨年末、中国の武漢市政府が未知の感染症の存在を公表した。それからわずか数か月、世界は、「100年に1度」の危機である新型コロナウイルスの感染拡大に見舞われた。

世界の死者と感染者の数は今も増加傾向にあり、先進国から途上国への感染拡大が懸念されている。

とはいえ、急ブレーキを



吉川 洋

立正大学長

コロナ・ショック

経済 未曾有の落ち込み

余儀なくされた経済社会活動再開を再考せよとする動きが各国で始まっている。中国では、2か月半遅れで開催された全国人民代表大会において2020年の成長率目標の公表は見送られたものの、経済回復の兆候がみられる。欧州では、パワートレンドが弱まった。それでも、コロナ感染者の数がピークを越えたことなどから、政府は5月25日、緊急事態宣言を全面的に解除した。

わが国では、4月7日に7都府県で始まった緊急事態宣言は、経済社会活動を抑制する必要がある。一方で、それ以前の問題がある。コロナ禍が現在、経済にどのような影響を与えているか。それは私たちが毎日目に見えている通りである。少し前まで戦後最悪の不況は、08年のリーマン・ブラザーズの破綻を機に起きた世界同時不況だった。今、経験しつつある「コロナ・ショック」は、間違いなく「リーマン・ショック」を上回る深刻な不況となる。経済の異常な落ち込みを示す数字はいくらでもあ

る。米国では、コロナ危機が深刻化した3月から4月にかけてわずか1か月で200万人以上が職を失い、失業率は4.4%から14.7%へと跳ね上がった。米国の雇用環境は、戦後最悪であり、1980年代の大不況以来の水準だ。こうした経済の落ち込みは世界共通である。

態宣言は、全国に拡大される必要がある。一方で、それ以前の問題がある。戦後一度もなかった生活上の大きな制約を経験することになった。新緑が目まぶしい季節、楽しみにしていたゴールデンウィークは「ステイホーム」週間に変わる。緊急事態から少し前まで戦後最悪の不況は、08年のリーマン・ブラ



地球を 読む

1面の続き

吉川洋氏 1951年生まれ。東大教授などを経て2016年4月から立正大教授、19年4月から学長。内閣府の景気動向指数研究会座長。社会保険国民会議座長、財政制度等審議会会長なども歴任。

アジア開発銀行(ADB)は、感染収束に6か月を要する最悪の場合には、世界全体の国内総生産(GDP)が940兆円失われるとする試算を発表した。需要の急減などから、4月20日にはニューヨーク市場の原油先物価格がなんと1バレルマイナス37.6ドルとなった。

1年半前には70ドル前後だった原油価格が、瞬間風速とはいえマイナスになるなどとは、これまでは到底考えられなかった。

日本経済も例外ではない。1〜3月期の実質成長率は年率で前期比3.4%減だったが、4〜6月期はマイナス20%を下回るよう

な前代未聞の落ち込みが見込まれている。

異常な状況の下、政府は事業規模で計234兆円の

弱者支援へ「負担」議論を

経済対策をまとめた。目玉は、全国民一律に10万円を配る給付金や、休業で収入が減った業者に対する家賃支援、資金繰り対策などだ。戦後最大の経済危機に直面した以上、こうした財政出動は不可避である。

いつの時代、どの国でも、失業など不況の痛みは弱者に集中する。こうした意味で不況は常に「逆進的」

だが、今回のように突発的かつ急激な経済の落ち込みは、経済的・社会的に弱い立場にある個人や事業者に自助努力では耐えられない痛みを生み出した。

こうした非常事態において財政が担う最大の役割は、所得の再分配である。不況は需要の激減によって生じるが、今回はそもそも

期的なインパクトを与えると考えられる。ここ数か月、「ウイルスとの見えない闘い」という表現を目にする。実は、20世紀の資本主義は、二つの世界大戦を機に大きく変貌した。「総力戦」という言葉が示すように、各国とも戦争遂行のために経済、社会のすべてを変えなければならなかった。戦時中の一時的な統制にとどまらず、どの国でも格差の縮小が図られた。

感染拡大の抑止を目指して需要は意図的に消された。したがって、需要喚起という意味では、「緊急レジーム」の解除こそが最も有効な対策でもある。

もっともワクチンの実用化には1〜2年を要すると言われる。その間に第2波の感染拡大もあるかもしれない。新型コロナウイルスは、私たちの経済社会に長

題に直面した。これは自助努力だけでは解決できない難問である。公的年金、医療保険など社会保障制度を整えることが解決策であり、わが国でも欧州先進国にならい1961年、皆年金・皆保険が導入された。こうした制度を維持するためには、当然、税金など「負担」の議論が欠かせない。負担が追いつかなければ、財政赤字が生まれ、ツケは将来世代に先送りされる。わが国は、財政赤字という宿題を抱えたまま、今回、「コロナ・ショック」に遭遇することになった。

政府の役割は大きく変わり、20世紀前半、二つの大戦を通して19世紀以来の「自由放任」の資本主義、その下での「大格差社会」は姿を消したのである。

20世紀後半、先進各国は少子高齢化という新たな問

にもかわらず、病院などの現場は逼迫した。高齢化社会において、医療のニーズは急性疾患から慢性疾患へシフトすると言われてきたが、感染症への対応を含め、医療提供体制を再構築する必要性が明らかになった。ただし、500兆円規模のGDPのうち、医療費はすでに40兆円を超えている。限られた財源の中で、どのように医療提供体制を立て直すのか、ここでも知恵を絞らなくてはならない。

強いられた環境の下とはいえ、社会全体で「オンライン化」が急速に進んでいる。これは、「東京への一極集中」の是正も含めて日本社会のあり方に大きな影響を与えるかもしれない。私たちは今、歴史の転換点を生きているのである。

医療の提供体制も大きな課題となっている。医療・介護関係者の献身的な努力

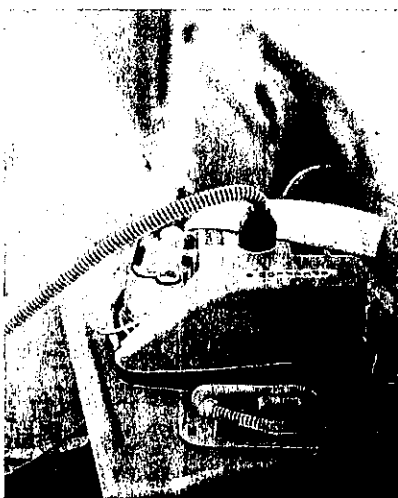
英文は今週中のジャパン・ニューズに掲載予定です

風紋

昨年12月に中国湖北省武漢市で肺炎患者の集団発生が報告されてから5カ月、「未知の感染症」の姿が徐々に見えてきた。

厚生労働省が公表した「新型コロナウイルス感染症診療の手引き(第2版)」などによると、①従来考えられていたほど致死率は高くないが、感染力が強く一気に広がる②無症状や軽症者の割合が多い③感染後2〜5日目から発熱、せきなどの風邪症状や息苦しきなど

ポストコロナへの宿題



人工呼吸器などの供給の多くは海外に依存している—ロイター

教訓生かし危機管理を

ど肺炎症状が表れる④発症から1週間ほどで約8割は回復に向かうが、約2割が重症化して入院、さらにその一部は人工呼吸器の装着が必要になる⑤症状が全身に波及し、脳梗塞や心不全、肝不全などを発症、多臓器不全に陥る人も少なくない

人類は繰り返し感染症のパンデミック(世界的流行)を経験。過去40年でもエイズ(1981年)、高病原性鳥インフルエンザ(97年)、SARS(2003年)、新型インフルエンザ(09年)、MERS(12年)と大きな流行が続いている。

「今後も新たな感染症パ

れがある」。浜田篤郎・東京医科大学教授が警告する。「そのためにも今回の教訓を、次に生かさなければならぬ。新型コロナウイルスの毒性がこの程度だったのは幸運で、もっと強毒だったら人類の命運にかかわるところだった」

今回の反省点としては、当初、症例の定義を武漢・

湖北省への渡航者と濃厚接触者に限ったり、帰国者・接触者相談センターに相談する目安を「37.5度以上の発熱が4日以上続く」などとして、PCR検査のハードルを上げてしま

い検査数が伸びなかったことなどが指摘されている。

医療関係者向けの高機能マスクや防護服、消毒液、人工呼吸器などの不足もあらわになった。日本総合研究所と日本医師会総合政策研究機構はこれらの需給状況を調査し、4月に「産業力で医療崩壊を防止する緊急提言」をまとめた。浮かび上がったのは、医療資機材の多くの供給を海外に依存している現実だ。

提言は資機材の需要急増時に販売・生産に即応できる企業を登録しておいて、

を。緊急事態が起きたら即座に発注する仕組みをつくった。一定量の備蓄や供給力を増強したりするよう求めて

いる。不足する資機材やその代替品の寄付の受け付けや広範な資金調達のための

仕組みづくりも盛り込んだ。

日本大危機管理学部の福田充教授は「危機のさなかでは冷静に合理的に判断することができない。感染拡大が一服した今こそ、対策をきちんと議論し、国民に説明すべきだ」と強調。 「情報を国民に広く伝えて納得してもらい、合意を形成するリベラルな危機管理のアプローチがリスクコミュニケーションの要諦だ」と話している。

「次」に向けた宿題は少なくない。(木村彰)

安心の設計



1年間に付与される一般的な有給休暇の日数

勤務日数	勤続年数						
	6か月	1年 6か月	2年 6か月	3年 6か月	4年 6か月	5年 6か月	6年 6か月以上
週5日以上勤務	10	11	12	14	16	18	20
週4日勤務	7	8	9	10	12	13	15
週3日勤務	5	6	6	8	9	10	11
週2日勤務	3	4	4	5	6	6	7
週1日勤務	1	2	2	2	3	3	3

その他の法定の休暇

看護休暇

子どもの看病のために利用できる。小学校入学前の子ども1人の場合、年間5日まで(2人以上なら10日)

介護休暇

家族の介護のために利用できる。要介護の家族1人の場合、年間5日まで(2人以上なら10日まで)



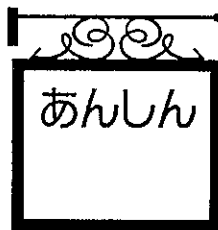
新型コロナウイルスに関する制度

子どもの世話のために有給休暇を取った労働者に対し、事業主が支払う賃金相当分を、国が日額1万5000円(見直し)を上限に助成する

対象

- ①子どもの通う小学校や特別支援学校、放課後児童クラブ、幼稚園、保育所などが休校・休園となった場合
- ②子どもがコロナウイルスに感染したり、恐れがあったりして学校を休まなければならない場合

6/ 緊急



有休を使い切って しまいそうです



相談者 5歳と3歳の娘がいる女性(40)。今年の有給休暇20日間のうち、すでに15日間取得しています。

相談者 私が体調を崩したこと、子どもの保育園の都合で、有給休暇を使い切ってしまいそうです。これ以上会社を休めないとなると心配です。

即、解雇・降格はない

所長 有休を取得せずに休むと、休んだ分だけ給与や賞与が減額されるのが一般的です。ただ、少し欠勤しただけで、すぐに解雇、降格ということはありませんので、必要なときは無理せず休養してください。

相談者 安心しました。そもそも有給休暇はどういう制度なんですか？

所長 労働基準法に定められた労働者の権利の一つです。賃金が減らない休暇を設けることで、働く人の心身のリフレッシュを図ることが目的です。①雇用されて6か月以上②勤務日の8割以上を出勤——の条件を満たせば、正規、非正規にかかわらず対象になります。原則、働く人の希望する時に取得でき、休む理由も問われません。

相談者 人によって、取得できる日数が違うようですが。

所長 1年間に付与される日数は決まっています。勤続6か月の人は原則、年に10日。勤続年数に応じて増えていき、6年6か月以上の人は、年に20日

です。働く日数の少ないパート社員などの場合は、労働日数によって少なくなります。消化できなかった有給休暇は、年度をまたいで繰り越せますが、2年たつと権利が消滅してしまうので注意が必要ですね。



助手 有給休暇以外に、法律で定められた休暇制度もありましたよね？

所長 育児・介護休業法に基づく、子どもの病気やケガを看病するための看護休暇ね。小学校入学前の子ども1人で、年に5日まで取得できるわ。2人以上だと、10日が上限。ほかに家族を介護するための介護休暇もあるわね。

期間限定「コロナ休暇」も

相談者 そういえば、新型コロナウイルスの関係で、新しい制度ができたと聞きました。

所長 小学校などが休みになったり、子ども自身が感染したりして登校できない時、子どもを世話するために保護者が取得できる有給休暇ですね。期間限定の制度ですが、必要になる賃金相当分を、国が事業主に補助します。通常の有給休暇とは別に取得することができるので、まずは勤務先に確認してみてください。

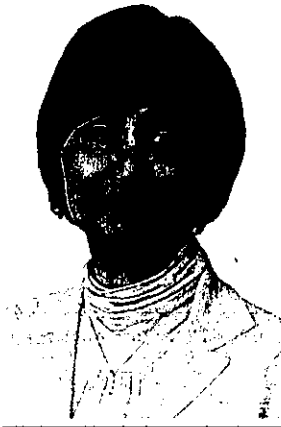
女性

6/1 読者 ダイバーシティ進化論

新型コロナウイルス流行がもたらした最大の「敵」は、社会の分断だろう。このパンデミック（世界的な大流行）は当初発生源とされる中国人、さらにはアジア人差別を世界中でまん延させてしまった。

国内に目を転じれば、地域間移動の「自粛」を求めらるあまり、地元住民以外の敵がい心をあらわにする事態も横行している。例えば4月下旬には、岡山県の伊原木隆太知事が山陽自動車道下り線の瀬戸パーキングエリアで、来県者らへの検温を行うと発表。その際の発言を巡ってインターネット上で批判が殺到したこともあり、その後、検温は中止することになった。「県外」という言葉は、

コロナで見た「他者への不寛容」—— 戦うべき相手は人ではない



詩人・社会学者

水無田 氣流

今や感染リスクへの恐れとともに用いられている。知事による県外からの流入制限指示が結果的に県民に強く意識されすぎたのか、他県からの流入者への過剰な排斥が見られた地域もある。県民を守る義務感は理解できるが、一歩間違えれば「よそ者」意識に拍車を駆ける懸念はないか。

実際、全国各地では県外ナンバーの車が傷つけられ、退出を促す紙が貼られるなどの嫌がらせが起きて

いるという。私見では、車の普段の利用地域と登録住所が異なる場合もあり、国民生活維持の観点からも商車の移動を完全に止めることは現実的ではない。さらにこのウイルスが収束した後も、よそ者への敵がい心が表明された地域への不信感は残されるだろう。

件で閉鎖的な土地柄が強調されれば、新規住民獲得に尽力してきた現場の努力は水泡に帰す恐れもある。

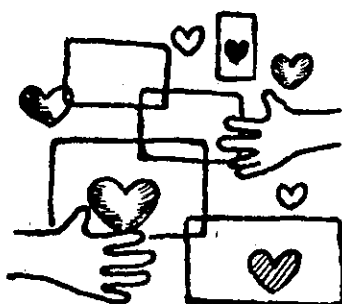
県外ナンバー車への嫌がらせは「自粛警察」と呼ばれる私的制裁だ。正直、戦時中の隣組を彷彿とさせる事態に、戦慄を覚えた。

背景には、政府がロックダウン（都市封鎖）ではなく、あくまで国民の自粛による対応を要請したことが挙げられる。自粛の内実はいく々の国民の立場や意識により温度差があるからだ。

「他者への不寛容」は、そこに正義があると信じられれば歯止めが効かなくなる。普段とは異なる日常への不安や閉塞感、感染への恐れが、同調圧力と逸脱者への排斥を生むのか。今私たちが戦うべきは、ウイルスであって人ではない。ダイバーシティ浸透のためにも、強調しておきたい。

こころの健康学

61
イラスト



イラスト・大塚 いちお

相談 デジタルもリアルも

気持ちが動揺したときにこころを整えるチャットボット「こころコンディショナー」のパイロット版を期間限定で無料公開したことを先週紹介した。新型コロナウイルス感染症関連のストレスの軽減に使ってほしくて公開したが、もとは企業のメンタルヘルス対策の活用を意図して開発してきたものだ。

企業では、精神的な不調を感じても周囲に相談できない人が少なくない。そうした人が、まずこころを整え、それでもストレスが続くときには企業内や関連の相談機関を紹介するような作りになっている。言ってみれば、デジタルツールとマンパワーをうまく組み合わせることで働く人のこころの健康を高めることを目的にしたものだ。

関連した試みで興味深いのが新宿区の相談サイトだ。新宿区「ナビ」を公開した。これも相談窓口を探すサイト「新宿ソウダン」を公開した。これらも相談窓口を探すサイト「ナビ」を公開した。これらも相談窓口を探すサイト「ナビ」を公開した。

には、複数の相談窓口がある。こころの問題にとどまらず、経済的な内容まで様々だが、相談窓口を充実させようとする数が増えて、利用者はどこに相談に行ってもよいかわからなくなっている。

そこで新宿区は、スマートフォンにいくつかのキーワードを入力すれば最適な相談窓口が表示されるサイト「新宿ソウダン」を公開した。

テレワーク継続9割

各分野で経営のニューノーマルを探る

サプライチェーン	見直す必要がある	72.1%
	危機発生に対応し柔軟に調達先を変更できるようにする	65.3
	特定国への集中を見直し分散化を進める	57.1
工場	検温の実施	75.0
	ライン間隔や作業員同士の距離の見直し	60.2
オフィス	テレワークの継続	90.9
	時差出勤・フレックス制の導入	89.4
デジタル化	投資を増やす	63.6
	リモートワークの設備・機材	87.0
	セキュリティ強化	63.6

複数回答。「サプライチェーン」「工場」は工場を持つ88社対象